

# BDE-48k

## 系統連系申請書類記入例 (北陸電力様向け)

参考記入例の申請資料等には、電力会社様より  
お取り寄せ頂いた電力申請書と書式、項目が  
異なる場合があります。  
また、発電設備、設置場所によって申請方法や  
必要な書類が異なる場合があります。  
提出される申請書につきましては、  
**必ず電力会社様にお問い合わせの上、  
必要な原本の最新版を入手して頂きますよう  
お願いします。**

V1.0

株式会社 NEP JAPAN

北陸電力株式会社 宛

お申込日 (西暦) 年 月 日

電気の使用について貴社の電気供給約款 (選択約款) を承認のうえ、次のとおり申込みます。

検針日 月 日 電算方式 有・無

○ご契約お客さま

契約名義 (フリガナ)
ご使用場所
TEL ( )
お支払者名義・住所 (ご使用場所と異なる場合)
氏名
住所
TEL ( )
お支払い方法
作業停電時の案内先
お客さま情報

○使用期間 (農事用電力A・B ホワイトプラン電力I・II・IIIの場合)

当初 / / 変更 / /

○契約負荷設備情報

Table with columns: 新設, 機器名, 容量, 台数, 力率, 照合, フック, 機器コード, 換算容量, 用途, グロス

○お申込内容

新設 容量記入ください 月 日
廃止 種別変更

○お申込契約種別

電灯契約 従量電灯A・B・C 高負荷率電灯
電力契約 低圧電力 低圧電力II 低圧季節別時間帯別電力
農事用電力A・B ホワイトプラン電力I・II・III

○業種

用途 供給電気方式
① 単二100V ② 単二200V ③ 単三100/200V ④ 三相200V

○ご契約電流・容量・電力

北陸電力ブレーカーによる (電灯のみ)
お客さまブレーカーによる
契約負荷設備による

○内線情報

回路数: 200V回路 (再掲)
自家発電設備がある場合
容量

○引込情報

引込住No. ( ) 引込工事 有・無
引込形態
引込配線サイズ
引込口配線 V・SV・IV
受点高さ
引込線2号
引込口配線変更
有・無

○工事関連情報

受点工事予定日: 引込線工事希望日
引込線工事希望日
引込線工事希望日
引込線工事希望日

○低圧蓄熱調整契約を希望される場合は、別途当社所定の様式による申込みが必要となります。以下にチェックいただき、当社窓口までお申し出ください。

低圧蓄熱調整契約を希望する

○電気工事施工者情報

電気工事施工者名
TEL ( )
携帯 ( )
FAX ( )

(北陸電力使用欄)

Table with columns: サービス区, お客さま番号, 契約種別, 申込種別, 受付事業所, 申込方法, 送電予定日, 引込設計No., 引込線工事施工費, 外線工事, 外線設計No., 工事費発生, 工事予定日, 調査後送電, 受付, 受付入力, 入力後フェック, 取消・変更, 計器発注, 計器完了, 送電入力, 副課長, 工事費負担金

\*この電気使用申込書により北陸電力が取得するお客さまの個人情報は、電気供給契約の締結・履行、電気利用に際するサービス提供、電力消費調査 (調査促進) 活動及びその他の電気事業のために利用いたします。

1. 直流発電機

項目	仕様	
種別		
形式		
製造者		
出力特性	出力	KW
	【モジュール1枚当たり】	
	最大出力:	W 最大出力動作電圧: V
	最大出力動作電流:	A 開放電圧: V
	短絡電流:	A 放射照度: AM1.5, 1kw/m <sup>2</sup>
	モジュール温度:	25°C モジュール枚数: 枚
	【モジュール1枚当たり】	
	最大出力:	W 最大出力動作電圧: V
	最大出力動作電流:	A 開放電圧: V
	短絡電流:	A 放射照度: AM1.5, 1kw/m <sup>2</sup>
モジュール温度:	25°C モジュール枚数: 枚	

2. 引込口配線および逆変換装置までの電線※1

先方柱

①: 先方柱～引込口配線 受電点  
 ②: 引込口配線 受電点～WHM  
 ③: WHM～分電盤までの配線  
 ④: 分電盤～逆変換装置までの配線

	①※2	②※3	③	④
電線種別				
電線サイズ	ご記入ください			
長さ				

※1: これにあてはまらない場合は、単線結線図等に記入ください。  
 ※2: 先方柱がある場合のみ①欄へ記入ください。  
 ※3: Y字分岐の場合のみ受給用WHMまでの電線種別、サイズを記入ください。  
 Y字分岐の場合のみ記入要

電線種別	電線サイズ
------	-------

3. 逆潮流の有無 逆潮流 有・無

4. 逆変換装置

形式	BDE-48k	製造者	NEP	
項目	仕様		項目	仕様
交流出力関連	電気方式	三相3線式	制御電源	保護継電器 交流電源 遮断装置 交流電源
	定格出力	210V	混合防止用変圧器	有・無 / 高周波絶縁トランス内蔵
	定格電圧	48kW		直流検出 mA/時限 秒以内
	運転効率	95%以上	自動電圧調整装置	有・無 最大110Vまでの整定可否 可・否 整定上限値(ご希望がある場合) V
主回路方式	インバータ方式	自動式電圧型電流瞬時値制御方式	自動同期機能	有・無 / 自動式の場合必須
	スイッチング方式	正弦波PWM方式	現流リアクトル	有・無 / 自動式のため不要
	絶縁方式	商用周波絶縁トランス方式	高調波電流歪率	総合 5%以下 各次 3%以下
電力制御方式	最大電力追従制御			
内部保護	DC過電圧	880 V/時限2ミリ秒		
	DC不足電圧	430 V/時限2ミリ秒		
	AC過電流	145 A/時限2ミリ秒		

[保護継電器整定値一覧表]

系統事故対策	系統連系規程標準整定範囲	お客さま設備整定値		受動的 方式	系統連系規程標準整定範囲	お客さま設備整定値	
		検出レベル (標準値)	時限 (標準値)			検出レベル	時限
過電圧(OVR)	115V (110~120V) 1秒 (0.5~2秒)	231V	1.0s	電圧位相跳躍検出	±3~±10度	0.5秒	±10度 0.5s以下
不足電圧(UVR)	80V (80~90V) 1秒 (0.5~3秒)	189V	1.0s	3次高調波電圧歪急増検出	+1~+3%	0.5秒	
周波数上昇(OFR)	60.6~61.8Hz 0.5~2秒	61.0Hz	1.0s	周波数変化率検出	±1~±0.3%	0.5秒	
周波数低下(UFR)	58.2~59.4Hz 0.5~2秒	58.5Hz	1.0s	周波数シフト方式	定格周波数の数%	0.5~1.0秒	
お客さま構内事故対策	過電流素子(OC)付漏電遮断器	適・否		有効電力変動方式	運転出力の数%	0.5~1.0秒	
	製造者	ご記入ください		無効電力変動方式	定格出力の数%	0.5~1.0秒	
連系の再開	逆接続	可・否	型式	負荷変動方式	定格出力の数%	0.5~1.0秒	
	復電後	300秒	自動・手動	同期高調波注入方式	150μs	0.5~1.0秒	
				スリップモード周波数シフト方式	-	0.5~1.0秒	±3Hz 検出可否 絶縁器による
新型	ステップ注入付周波数フィードバック方式	-	瞬時				

5. 引込方式 (特例適用の場合のみ記入する。)

6. 単線結線図

解列箇所(遮断器種別、容量)、パワーコンディショナー(逆変換装置) 分電盤、電力量計等を記入する。

7. 漏電遮断器仕様書

仕様書の他にカタログ(写)、メーカーHPからの印刷でも良い。

8. 複数台連系試験成績書

複数台連系の場合は試験成績書を添付のこと。

引込方式	別引込方式・共用引込方式(Y字分岐)
発電機設置者と需要場所の電気的使用者	同一・相違

北陸電力担当者メモ欄			
配電線名:		配電線No.:	
引込柱No.:		変圧器柱No.:	
低圧線 L:OW ( )		変圧器容量:	kVA
" E:OW ( )		変圧器タップ:	V
引込線:DV3 DS3 ( )		S/S B MVA	

# 保護継電器整定値一覧表

(系統連系技術資料6P)

BDE-48k 系統連系協議用技術資料

保護要素		整定範囲			標準整定値		
		検出レベル	時限		検出値	時限	
交流過電圧 (OVR)		221V~262V (1V 刻み)	0.1s~2.0s (0.1s 刻み)		231V	1.0s	
交流不足電圧 (UVR)		158V~199V (1V 刻み)	0.1s~2.0s (0.1s 刻み)		189V	1.0s	
周波数上昇 (OFR)	50Hz	50.2Hz~51.5Hz (0.1Hz 刻み)	0.1s~2.0s (0.1s 刻み)		51.0Hz	1.0s	
	60Hz	60.2Hz~61.5Hz (0.1Hz 刻み)	0.1s~2.0s (0.1s 刻み)		61.0Hz	1.0s	
周波数低下 (UFR)	50Hz	46.5Hz~49.7Hz (0.1Hz 刻み)	0.1s~2.0s (0.1s 刻み)		48.5Hz	1.0s	
	60Hz	56.5Hz~59.7Hz (0.1Hz 刻み)	0.1s~2.0s (0.1s 刻み)		58.5Hz	1.0s	
単独運転 検出	受動的方式 (PDR)		±1度~±15度 (1度刻み)	検出	0.5s 以下 (固定)	±10度	0.5s 以下
	能動的方式 (周波数ソフト)			変動幅	±3Hz (固定)		保持
				解列時限	検出要素 継電器による	±3Hz	—
復帰後再投入阻止機能		—		50s~300s (1s 刻み)		—	300s
電圧上昇抑制機能※	自動電圧上昇抑制機能	無効電力制御	210V~241V (1V 刻み)	瞬時		218V	瞬時
		有効電力制御	210V~241V (1V 刻み)	瞬時		221V	瞬時
	力率一定制御機能		0.8~0.95 (0.05 刻み)	—		0.9	—

※電圧上昇抑制機能は「自動電圧上昇抑制機能」を標準とします。電力会社殿より指定がある場合は「力率一定制御機能」を選択することができます(工場出荷前に限る)が、この場合「自動電圧上昇抑制機能」は使用できなくなります。

表4 各保護要素の整定値